



大田区立清水窪小学校

# かしわ

清水窪小学校の教育目標

- 自然や友達を大切にする子ども
- 心身ともにたくましい子ども
- よく考え、最後までやりぬく子ども

令和5年 3月号

## サイエンススクール・コミュニティスクール清水窪

校長 竹花 仁志

玄関前の紅梅に続き、白梅も満開となり、穏やかな春の訪れを感じさせてくれます。

1年間の SC 科の学習成果を発表する「サイエンスフェスティバル」には多くの地域や保護者の皆様にご参観いただきありがとうございます。児童は科学について調べて知識を得るにとどまらず、他者との交流を通して科学的な概念をより深めることができました。今後もサイエンス・コミュニケーションの取組を重視してまいります。

今年度は、コミュニティスクール(学校運営協議会)を充足した年でした。大田区では「学校・家庭・地域の連携協働による地域コミュニティの核としての学校づくり」を目指し、令和8年度までに全校に導入することとしています。本校では、自治会長をはじめとする地域住民代表の方、東京工業大学関係者、PTA代表者、地域学校協働本部(清水窪応援隊)コーディネータから構成する委員による協議会を年間5回開催し、学校運営に関する基本方針等の承認のほか、地域と共にある学校づくり、科学大好きな子どもを育てる教育を推進しています。協議会委員である東京工業大学名誉教授の鈴木正昭先生による6年生の卒業研究への助言、清水窪応援隊の協力による「わくわくスクール」の講座、東工大研究室訪問などの科学教育推進の取組や、東工大留学生との国際交流会や地域での和太鼓演奏など、本校の教育活動の特色を推進する重要な位置付けとなっています。2月15日に行われた「おおたの教育研究発表会」では、区内の各自治会の皆様や教職員に本校の取組の成果を発信してまいりました。今後も、学校と地域のコミュニティを大切にしたい教育活動の充実に向けてまいります。発表内容は学校ホームページに掲載しましたのでご覧ください。

さて、3月22日には67名の6年生が清水窪小学校を巣立っていきます。「おおたサイエンススクール」で培った力を基に中学校でも大きく飛躍していくことを心から願っています。また、3月25日は修了式です。子どもたちには1年間の成長を実感させ、進級への新たな希望をもたせたいと思います。

保護者や地域の皆様には、今年度の本校の教育活動に多大なるご協力をいただきましたことに感謝いたしますとともに、来年度も引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 研究だより

今年度も、サイエンスフェスティバルを開催することができました。保護者の皆様、ご参観ありがとうございました。子どもたちは今年度学んできた学習内容から皆さんに伝えたいことを選び、まとめ、発表形態を工夫しました。どの子も聞き手に分かる言葉を意識した発表をしようがんばっていました。

来年度も、「未来の科学を担う子ども」を育てるために、教職員一同、研究に励んでいきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 3月 学校行事予定

日	曜	行事予定	放課後
1	金	読書タイム 午前授業 卒業を祝う会6年	○
2	土		
3	日		
4	月	全校朝会 B時程 クラブ活動 補習3年	○
5	火	安全指導 保護者会(低学年)	○
6	水	スキルタイム B時程 避難訓練(地震・週内予告なし) 補習456年	○
7	木	たてわり遊び 1~7 班/学級の時間 8~13 班 B時程 七輪体験3年	○
8	金	たてわり遊び 8~13 班/学級の時間 1~7 班	○
9	土	土曜授業 おわかれスポーツ大会56年 土曜補習教室3456年	×
10	日	校庭開放	
11	月	全校朝会 B時程 補習3年	○
12	火	スキルタイム	○
13	水	学級の時間 B時程 補習456年	○
14	木	学級の時間	○
15	金	読み聞かせ	○
16	土	校庭開放	
17	日		
18	月	全校朝会 B時程 補習3年	○
19	火	卒業式予行56年 午前授業1~4年	○
20	水	春分の日	
21	木	学級の時間 給食終	○
22	金	卒業式	×
23	土	大岡山さくらまつり(6年生希望者参加)	
24	日		
25	月	修了式 大掃除	×
26	火	春季休業日始(~4/5)	

### ◆令和6年度 年度始めの主な行事予定

- 4月 5日(金) 入学式前日準備(新2・6年)
- 8日(月) 始業式・着任式・入学式
- 9日(火) 給食始
- 12日(金) 保護者会(低学年)
- 16日(火) 保護者会(高学年)
- 19日(金) 23日(火) 24日(水)
- 25日(木) 26日(金) 30日(火)
- 個人面談
- 5月 25日(土) 運動会
- 27日(月) 振替休業日
- 7月 6日(土) 学校公開・和太鼓発表会
- ※ その他は、4月に配布する年間行事予定をご覧ください。

### 3月の生活目標

#### 「1年間を反省し最後まで頑張りましょう」

##### 生活指導部

生活指導部では、月ごとの目標を立てて子どもたちの指導に当たってきました。1年間を良い形で終われるように、学校生活のルールや登下校時の安全指導、公共施設でのマナーの振り返りも行っていきたいと思えます。

○生活目標を反省する。(チャイム、登下校、あいさつ、言葉づかい)

○そうじで、すみずみまできれいにする。

#### たてわり班活動について

##### 特別活動部

たてわり班活動とは、1年生から6年生の児童をすべて含んだ異学年間のつながりを育む活動です。「たてわり班」をつくり、各班に分かれて様々な活動を行う中で、学年間の横のつながりだけではなく、本校では、1年間を通して、様々な場面でたてわり班活動を行い、協力することの大切さや、互いを思いやる心を育ててきました。10月に実施した全校遠足も、たてわり班で行動し、下級生と上級生が仲睦まじく過ごす姿も見られました。来年度もたてわり班活動を充実させ、思いやりの心や責任感の育成を図っていきます。

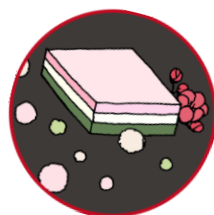
### 6年生東工大研究室訪問

#### 「放射線のからだへの影響を分子の言葉で理解する」

##### 6年担任



2月27日(火)の2, 3, 4時間目に、東京工業大学の松本義久先生の研究室を訪問しました。放射線が人体へもたらす影やDNAの構造について、分かりやすくお話しいただきました。実験室では、顕微鏡で拡大された細胞や培養している細胞を見せていただきました。また、IPS細胞も実物を見せていただきました。どれも非常に興味深い内容ばかりでした。子どもたちは、松本先生や学生の方に個別に質問するなど、放射線について高い関心を示していました。



### 3年生東工大研究室訪問

#### 「生物の多様性について」

##### 3年担任

2月13日(火)の3, 4時間目に、東京工業大学の二階堂雅人先生の研究室を訪問しました。生物の多様性についてお話を聞き、仲間分けには骨の形が関係していることを学びました。講話の他にも研究している魚類を飼育している研究室を見学させていただき、興味深そうに観察していました。また、研究室の大学生に見せていただいた生き物について質問をして、説明を受け真剣に話を聞き学ぶ様子が見られました。

#### 給食室から

##### 栄養士

今年度の給食では、ラグビーやバスケットボールなど、多くのスポーツでワールドカップやアジア大会が開催されることから、「世界の料理」を提供しました。また、大田区の姉妹都市であるアメリカ合衆国セラム市と友好都市である中国北京市朝陽区の「融合献立」を給食委員会の児童が考案し、10月に提供しました。新型コロナウイルスが5類に分類されたことから、給食試食会やふれあい給食など、保護者・地域の方々との交流が増え、少しずつコロナ前のにぎやかな給食時間を過ごすことができています。

#### 音楽室から

##### 音楽専科

1学期に行った和太鼓発表会でみんなとリズムを合わせる楽しさを体感した子どもたちが、2・3学期には合奏や合唱で音を重ねる楽しさを少しずつ味わえるようになってきました。

先日行われた音楽朝会も、全校が向かい合って歌う形をとるのも久しぶりです。6年生と一緒に歌う「大切なもの」では、ソプラノとアルトに分かれて美しいハーモニーをみんなで作り出すことができました。

6年生は、「卒業おめでとう集会」で在校生へのプレゼントとして、最後の合奏「情熱大陸」に取り組みました。音を体で感じながら演奏を楽しむ姿を見て、一緒に体が揺れ始める子はいらっしゃいますか。演奏する人・聴く人、会場のみinnでその瞬間を楽しみたいと思えます。

#### 図工室から

##### 図工専科

図工の時間では、みんなでアイディアを出し合って共有する時間と、一人で作る時間とを、切り替えて制作することを大切にしています。時間設定を決めて、互いの作品を見合う時を「ふらふらタイム」と呼んでいます。時間を分けて取り組むことで、子どもたちは悩んでいることを相談したり、一人で集中してじっくりと取り組んだりして、より良い作品を作ろうと一生懸命に取り組む様子が見られます。